

I-5 新型コロナウイルス感染症の流行と日本人の旅行

当財団では、2020年度より新型コロナウイルス感染症（以下、コロナ）の流行が旅行市場に及ぼした影響把握を目的に、定期的の実施している「JTBF 旅行実態調査」「JTBF 旅行意識調査」の調査内容を拡充し、分析を進めている。本稿では、2020年から2021年までの2年間の調査結果について紹介する。

1 旅行実態

「予定通り実施した旅行」はコロナ禍前と同程度
国内旅行に回復の兆し

(1) 旅行実施への影響

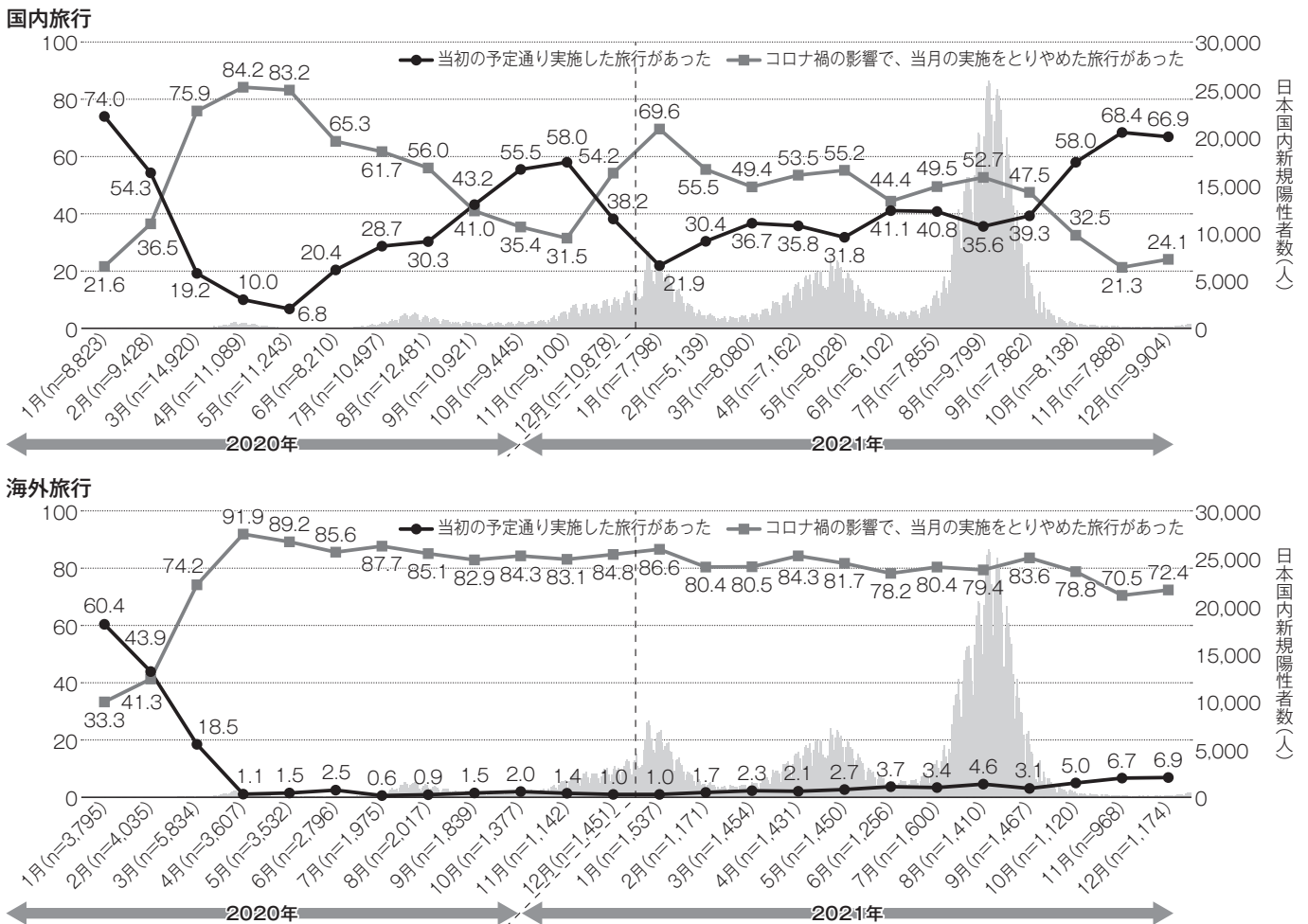
2020年2月上旬のクルーズ船での集団感染以降、全国一斉休校要請、専門家会議による3密回避提言などが続き、第1波下（2020年3～5月）にはコロナ禍によって8割強が国内旅行をとりやめた。第2波下（2020年6～8月）ではとりやめは徐々に減少したものの、第3波下（2020年11月～2021年2月）では3割から7割

まで再び急増した。その後の第4波下（2021年3～6月）・第5波下（2021年7～9月）では、第3波下より感染者が多かったにも関わらず、その割合は5割程度にとどまった。そして、第5波が落ち着きをみせた2021年11月には「予定通り実施した旅行があった」と回答した割合が7割程度まで増加し、2020年1月に迫る実施率となった。一方で、海外旅行のとりやめは、第1波下の2020年4月をピークに徐々に減少し、2021年1月以降は8割前後で推移した。その後、比較的発生状況が落ち着いていた2021年11～12月にはさらに減少し、7割程度となった（図I-5-1）。

旅行をとりやめた理由については、国内・海外旅行ともに2年間を通して「自分自身の感染リスク回避」がトップとなった。国内旅行の「自粛要請」を理由としたとりやめは、主に緊急事態宣言の発出やまん延防止等重点措置が適用された時期（2020年4～5月、2021年1～9月）に高まった。海外旅行は、国内旅行に比べて「旅行先の受入制限」や「現地までの交通制限」が多く挙げられたが、2020年と比較して徐々に減少している（表I-5-1）。

図 I-5-1 コロナ禍の観光旅行への影響（日帰り含む・旅行を計画していた人のみ）【複数回答】

（単位：%）



資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」
日本国内新規陽性者数：厚生労働省資料より(公財)日本交通公社作成

表 I-5-1 観光旅行をとりやめた理由(コロナの影響で旅行をとりやめた人のみ)【複数回答】

国内旅行

(単位：%)

		感染リスク回避	自分自身の感染リスク回避	同行者の感染リスク回避	旅行中に接する人への感染リスク回避	周りからの非難回避	自粛要請	同行者の意向	家族や友人等からの助言	GO TO トラベルの一時停止	旅行目的としていたイベント等の中止	新型コロナウイルスの影響による経済的要因	旅行先の受入制限	新型コロナウイルスに対応で多忙	ツアー等の中止	参加予定のツアー等の中止	現地までの交通制限	その他
2020年	1月(n=1,906)	80.5	49.4	40.6	17.6	18.0	12.1	16.7	—	10.2	6.1	7.2	6.1	6.7	6.9	0.7		
	2月(n=3,439)	80.1	53.2	44.8	16.4	21.2	12.0	16.4	—	12.8	3.5	6.3	4.2	5.6	4.5	0.8		
	3月(n=11,329)	81.2	58.0	51.1	18.6	34.6	12.7	18.0	—	18.6	3.4	10.0	3.7	5.4	6.1	0.8		
	4月(n=9,340)	79.7	53.6	46.3	23.6	44.4	11.2	16.8	—	17.0	3.5	14.2	3.6	6.7	10.1	0.7		
	5月(n=9,355)	79.2	55.7	48.2	23.1	51.1	10.5	14.6	—	16.4	3.7	15.4	3.4	5.7	10.6	0.9		
	6月(n=5,360)	75.6	48.6	42.8	20.7	36.5	10.2	14.1	—	18.6	4.4	15.0	4.0	8.1	11.8	1.1		
	7月(n=6,478)	79.1	53.3	45.6	26.9	31.2	11.8	17.0	—	14.3	5.3	10.1	3.6	6.1	7.5	0.8		
	8月(n=6,984)	78.3	55.9	49.1	27.3	29.1	10.9	17.4	—	11.3	5.4	7.8	2.9	4.0	5.6	1.0		
	9月(n=4,478)	76.8	50.8	43.1	23.7	24.4	11.4	15.5	—	12.6	5.2	7.5	3.0	5.2	6.3	1.1		
	10月(n=3,341)	81.8	54.8	41.7	18.8	20.1	10.0	12.0	—	8.2	4.0	4.9	3.6	4.0	4.6	1.8		
	11月(n=2,862)	80.3	52.5	40.6	19.5	20.4	10.8	13.0	—	7.1	3.9	4.6	3.5	4.0	3.6	1.6		
	12月(n=5,897)	77.7	56.0	47.3	20.8	27.0	10.4	14.9	—	5.7	3.2	4.1	2.4	3.6	2.9	3.0		
2021年	1月(n=5,424)	77.0	53.3	45.7	21.2	37.7	10.1	13.2	16.8	6.5	3.4	5.4	2.3	4.3	3.1	0.6		
	2月(n=2,853)	79.0	50.2	40.3	21.3	35.3	9.1	12.0	11.7	8.9	4.1	6.3	2.7	4.0	3.6	0.6		
	3月(n=3,995)	80.4	52.8	43.7	21.2	36.3	10.8	12.5	9.9	7.6	3.8	6.1	2.7	3.7	3.2	0.6		
	4月(n=3,834)	77.6	51.1	42.4	20.1	39.5	10.1	13.3	7.9	9.5	4.3	7.5	2.8	4.2	4.2	1.0		
	5月(n=4,431)	76.0	53.3	44.1	20.7	43.4	10.1	11.8	6.8	9.7	3.1	7.1	2.1	3.4	3.5	0.9		
	6月(n=2,709)	75.0	46.0	39.1	17.5	35.9	10.0	11.4	6.6	9.4	4.0	7.9	2.8	4.6	4.4	1.1		
	7月(n=3,885)	78.6	53.2	42.9	22.1	40.9	11.5	13.5	7.1	8.9	4.0	7.7	3.2	4.4	3.4	1.1		
	8月(n=5,163)	77.2	56.5	46.8	22.4	45.3	12.0	13.6	5.4	7.8	3.7	7.6	2.5	3.4	2.9	1.1		
	9月(n=3,735)	74.3	51.7	42.7	21.4	44.1	11.6	11.9	6.0	9.0	3.5	7.5	2.6	4.3	2.8	1.3		
	10月(n=2,645)	78.0	50.7	37.3	19.7	23.7	12.9	14.2	7.8	9.3	4.9	6.0	4.2	4.8	3.3	0.6		
	11月(n=1,678)	79.6	48.7	36.8	17.6	19.8	11.7	13.1	7.7	8.2	5.1	5.9	3.9	4.8	3.7	0.9		
	12月(n=2,385)	81.6	53.7	41.1	19.2	16.5	13.8	13.2	6.3	5.2	4.2	3.9	3.4	2.7	2.6	0.8		

(注)*は2021年度調査より追加

海外旅行

(単位：%)

		感染リスク回避	自分自身の感染リスク回避	同行者の感染リスク回避	旅行中に接する人への感染リスク回避	周りからの非難回避	旅行先の受入制限	自粛要請	家族や友人等からの助言	現地までの交通制限	同行者の意向	旅行目的としていたイベント等の中止	新型コロナウイルスに対応で多忙	ツアー等の中止	参加予定のツアー等の中止	新型コロナウイルスの影響による経済的要因	その他
2020年	1月(n=1,263)	75.9	45.5	39.7	14.9	7.4	15.7	18.2	8.9	11.8	13.3	8.9	7.3	8.6	0.7		
	2月(n=1,666)	80.9	52.7	43.5	15.2	8.8	18.1	17.9	7.0	11.6	11.5	6.8	4.8	5.0	1.1		
	3月(n=4,331)	82.1	58.0	47.8	18.0	14.9	27.8	20.0	11.5	13.2	14.5	8.2	4.6	4.3	0.9		
	4月(n=3,316)	78.7	49.4	40.2	19.1	16.8	30.9	15.6	13.8	10.3	13.4	9.3	2.9	3.1	0.5		
	5月(n=3,149)	78.3	51.1	41.4	18.3	18.9	34.0	14.4	16.3	9.7	12.5	8.7	2.9	3.1	0.5		
	6月(n=2,393)	77.0	44.6	36.6	16.3	19.6	26.9	13.5	18.3	8.7	13.4	10.5	2.7	3.5	0.7		
	7月(n=1,732)	74.1	42.9	34.2	17.5	24.2	22.4	12.9	19.7	7.6	7.6	9.5	2.2	2.9	0.5		
	8月(n=1,717)	74.1	44.8	34.9	17.6	23.7	22.1	11.8	19.7	6.9	7.2	6.9	2.1	3.0	0.8		
	9月(n=1,525)	73.8	42.0	31.1	16.1	23.3	20.1	10.7	19.9	6.6	6.8	8.8	1.8	2.6	1.2		
	10月(n=1,161)	77.6	43.2	32.5	12.5	16.3	15.8	10.6	10.3	7.8	5.9	7.5	3.0	2.8	0.9		
	11月(n=949)	76.7	39.3	29.8	11.4	14.4	14.0	9.8	10.9	5.8	4.8	6.4	2.3	3.0	1.2		
	12月(n=1,230)	76.8	44.8	33.9	13.2	15.7	17.2	11.2	11.5	6.7	4.9	5.1	2.8	3.3	1.8		
2021年	1月(n=1,331)	79.8	47.4	35.2	15.7	10.5	22.9	11.7	8.5	8.9	6.2	6.1	3.8	4.3	1.0		
	2月(n=942)	78.8	41.8	31.4	14.1	11.6	19.6	10.0	8.6	7.0	8.0	5.1	3.6	4.5	0.6		
	3月(n=1,170)	79.6	46.6	34.4	15.5	11.6	22.6	11.7	9.1	8.5	7.7	5.6	3.3	3.8	0.4		
	4月(n=1,207)	77.1	43.8	33.4	16.5	12.7	25.7	12.7	10.4	8.2	6.8	5.7	4.1	4.6	0.4		
	5月(n=1,185)	75.9	45.2	34.2	16.0	12.9	26.8	11.0	10.5	7.4	6.6	5.2	3.3	4.1	0.7		
	6月(n=982)	75.9	40.9	31.8	14.5	13.5	23.7	10.1	9.8	7.8	6.5	6.2	3.7	4.4	0.9		
	7月(n=1,228)	77.6	47.0	34.7	17.9	13.7	26.0	14.9	9.8	10.2	8.0	6.4	3.2	3.8	0.8		
	8月(n=1,287)	77.7	49.6	37.9	18.3	13.5	28.5	14.0	8.7	9.1	7.7	5.4	3.3	3.7	0.8		
	9月(n=1,119)	75.7	45.4	35.6	16.6	13.6	26.1	12.2	8.8	8.8	8.5	6.1	2.9	3.5	1.2		
	10月(n=883)	74.3	40.3	26.6	15.3	11.0	14.0	12.1	8.9	9.7	6.7	7.5	5.1	4.6	0.8		
	11月(n=682)	75.7	39.0	25.5	12.3	9.7	11.9	10.3	8.8	8.9	6.3	6.3	4.7	3.8	1.0		
	12月(n=850)	77.6	41.5	29.2	14.1	12.1	11.9	10.4	9.2	9.2	4.7	4.5	3.5	3.4	1.2		

資料：(公財)日本交通公社「JTB 旅行実態調査」

(2)実施した旅行への影響

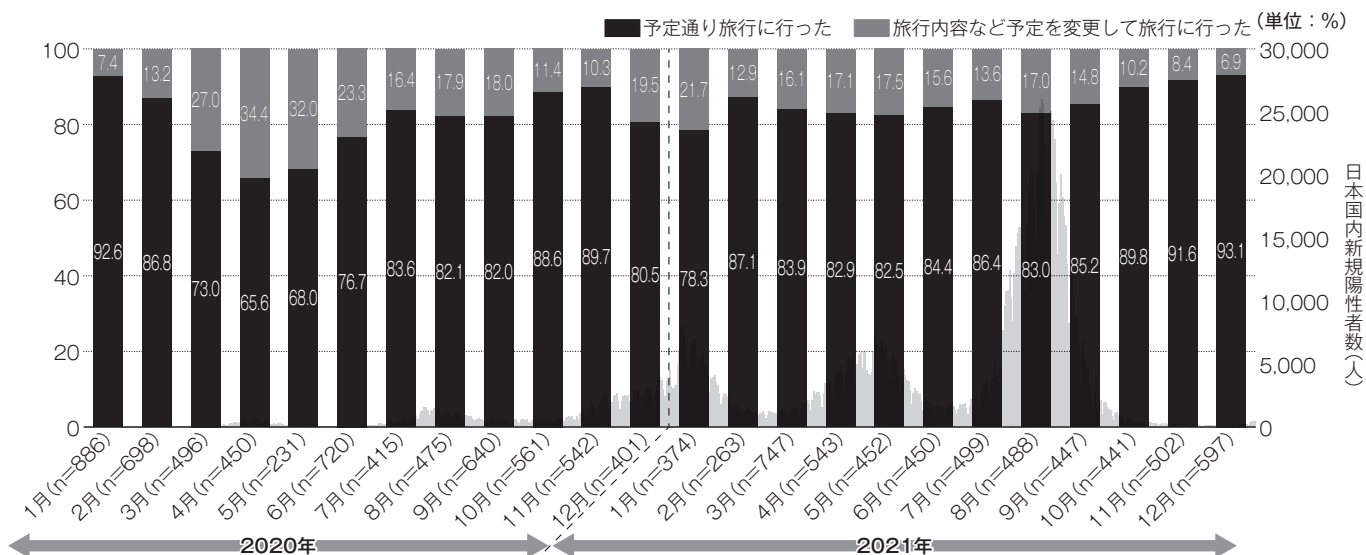
●国内宿泊観光旅行の内容変更の有無と変更内容

コロナ禍によって国内旅行予定に変更が生じた割合は、2020～2021年を通して感染拡大期に増加した。しかしながら、その割合は第3波下では2割程度、第4波下では2割弱、第5波下では1.5割～2割弱と徐々に減少している。さらに、比較的感染状況が落ち着いていた2021年11月以降には1割未満となり、

感染拡大前の2020年1月と同水準にまで戻っている(図I-5-2)。

コロナ禍の影響で変更した国内旅行の内容は、ほぼすべての月で「活動内容・訪問先」の変更が最多となった。一方、2020年8月・2021年9月は「旅行先(国内→国内)」の変更が最も多く、夏休みを利用した比較的遠方への旅行から近隣の旅行への変更が多かったと推測される(表I-5-2)。

図 I-5-2 実施した国内宿泊観光旅行のコロナ禍による変更有無(コロナの影響で旅行をとりやめた人のみ)【複数回答】



※日本国内新規陽性者数:厚生労働省資料より(公財)日本交通公社作成

表 I-5-2 コロナ禍による国内宿泊観光旅行の変更内容(コロナの影響で旅行をとりやめた人のみ)【複数回答】 (単位: %)

	訪問先・活動内容	泊数	旅行先(国内→国内)	交通手段	旅行先(海外→国内)	同行者の人数	宿泊施設	同行者	その他	
2020年	1月 (n=66)	36.4	28.8	25.8	19.7	16.7	6.1	15.2	10.6	3.0
	2月 (n=92)	42.4	28.3	19.6	18.5	15.2	8.7	15.2	8.7	1.1
	3月 (n=134)	39.6	23.1	23.9	14.2	18.7	4.5	17.9	4.5	1.5
	4月 (n=155)	34.8	29.0	21.9	20.0	11.6	5.8	14.8	4.5	3.2
	5月 (n=74)	37.8	36.5	21.6	20.3	18.9	8.1	18.9	4.1	1.4
	6月 (n=168)	41.1	21.4	23.8	20.2	5.4	4.2	14.3	3.0	6.5
	7月 (n=68)	32.4	30.9	23.5	26.5	7.4	2.9	17.6	0.0	2.9
	8月 (n=85)	29.4	20.0	36.5	24.7	9.4	1.2	20.0	5.9	5.9
	9月 (n=115)	33.9	32.2	28.7	22.6	8.7	2.6	16.5	2.6	6.1
	10月 (n=64)	48.4	20.3	17.2	21.9	14.1	3.1	14.1	1.6	1.6
	11月 (n=56)	42.9	35.7	21.4	17.9	1.8	5.4	17.9	1.8	8.9
	12月 (n=78)	41.0	23.1	25.6	16.7	7.7	2.6	23.1	2.6	5.1
2021年	1月 (n=81)	34.6	35.8	29.6	8.6	1.2	6.2	21.0	1.2	2.5
	2月 (n=34)	29.4	26.5	29.4	8.8	8.8	2.9	17.6	0.0	2.9
	3月 (n=120)	40.0	28.3	22.5	13.3	6.7	4.2	16.7	2.5	4.2
	4月 (n=93)	44.1	30.1	25.8	15.1	3.2	2.2	20.4	1.1	2.2
	5月 (n=79)	38.0	24.1	29.1	5.1	2.5	8.9	22.8	5.1	3.8
	6月 (n=70)	37.1	27.1	17.1	18.6	1.4	5.7	25.7	1.4	8.6
	7月 (n=68)	45.6	20.6	41.2	11.8	1.5	1.5	14.7	1.5	2.9
	8月 (n=83)	42.2	33.7	34.9	9.6	7.2	4.8	10.8	2.4	3.6
	9月 (n=66)	37.9	9.1	42.4	10.6	3.0	1.5	12.1	3.0	6.1
	10月 (n=45)	37.8	26.7	20.0	8.9	4.4	2.2	15.6	0.0	13.3
	11月 (n=42)	26.2	16.7	26.2	16.7	2.4	2.4	19.0	7.1	11.9
	12月 (n=41)	39.0	29.3	22.0	22.0	7.3	4.9	2.4	0.0	2.4

資料: (公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

●コロナ禍での国内宿泊観光旅行実施にあたっての気持ち

コロナ禍での旅行実施にあたっての気持ちは、2020年4月から2021年8月まで(2021年6月除く)は「心配しても仕方がない」が最多であったが、2021年10月以降、「新型コロナに対する不安は感じない」が最多となった。また、2021年度調査より追加した「全国的なワクチン接種が始まっているので問題ない」は、ワクチン接種率の高まりにあわせて増加し、2021年10月以降は1.5割を上回った。一方で、「旅行して良いのか迷った」は、2021年8月以降、徐々に減少し、2021年11月以降は1割未満で推移している(表I-5-3)。

●コロナ禍で実施した国内宿泊観光旅行の感想

コロナ禍で旅行に行った感想は、2021年上半期には「混雑がなく快適」が最も高かったが、2021年7月以降その割合は減少した。一方で、2021年1~9月は3割前後で推移していた「コロナ禍前と特段変わらない」は、2021年10月以降、徐々に増加

し、12月には4割に迫る割合で最多となった。また、「想定より混雑」は、2020年10月~2021年10月は1割程度だったものの、徐々に増加し、2021年12月には2.5割程度まで増加した。旅行者も観光地に賑わいが戻りつつあることを実感している(表I-5-4)。

●国内宿泊観光旅行中のコロナ対策

国内旅行中のコロナ対策は、2020~2021年を通じて「マスクの着用」が最も高く、2020年7月以降は9.5割前後で推移した。「設置されているアルコール除菌を励行・徹底」も2021年を通して7割以上で推移している。しかしながら、2020年12月と2021年12月を比較すると、「その他」以外のすべての項目で実施率が低下しており、特に「ソーシャルディスタンスの確保」の実施率は、20ポイント減と大幅に減少した(表I-5-5)。

表 I-5-3 コロナ禍での国内宿泊観光旅行実施にあたっての気持ち【複数回答】

(単位：%)

	新型コロナに対する不安は感じない	心配しても仕方がない	旅行先の感染者数が少ないので安心	全国的なワクチン接種が始まっているので、問題ない*	自分自身が感染対策を万全にすれば問題ない*	訪問先や公共交通機関等が感染対策を徹底しているので、問題ない*	旅行先の観光地を応援したい	どこも空いている	今の状況では自分にあまりかわりはない	自粛に疲れた	外国人観光客が少ない	旅行して良いのか迷った*	経済の停滞は避けるべき	値段が通常より安い	同行者の考えに感じた	今しか楽しめない旅行(記念旅行など)	旅行先には迷惑はかからない	キャンセル料が嫌	感染しても発症しない・軽症で済む	変更をするのが面倒	兼ねるので仕方ない	冠婚葬祭への出席を兼ねるので仕方ない	旅行の中止や	その他
2020年	1月(n=886)	66.4	13.9	8.2	—	—	6.7	—	3.3	2.1	30.2	1.4	4.3	—	4.3	1.2	3.4	2.9	6.5	4.3	10.2	3.0	1.5	9.8
	2月(n=698)	37.0	19.8	14.6	—	—	12.9	—	7.9	4.3	26.8	1.6	9.9	—	5.7	2.4	7.3	6.7	6.7	8.0	11.9	3.6	1.6	5.9
	3月(n=496)	26.2	19.8	21.0	—	—	18.3	—	12.7	9.1	19.0	2.6	11.5	—	6.3	4.6	11.9	10.3	8.1	7.7	8.1	3.8	2.6	7.5
	4月(n=450)	20.4	26.2	17.3	—	—	13.8	—	12.9	9.8	17.3	5.8	10.2	—	10.2	5.1	10.7	8.7	7.6	9.6	15.6	4.0	2.0	4.0
	5月(n=231)	20.3	33.8	19.9	—	—	11.3	—	14.3	11.3	11.3	6.1	6.1	—	11.7	3.9	8.2	5.2	7.8	5.2	15.6	2.6	4.3	2.6
	6月(n=720)	21.7	27.9	24.9	—	—	10.1	—	24.0	10.0	11.5	5.0	11.8	—	13.8	12.8	9.0	3.2	7.8	2.2	6.4	1.4	0.8	5.3
	7月(n=415)	20.2	33.3	21.4	—	—	14.2	—	21.9	11.6	11.1	4.6	10.8	—	11.3	12.3	9.9	3.9	6.5	3.9	8.9	2.7	2.7	3.4
	8月(n=475)	22.5	37.5	21.3	—	—	13.3	—	18.7	8.8	10.5	6.1	10.3	—	11.8	14.7	11.8	6.9	9.7	2.5	6.1	0.4	2.3	2.3
	9月(n=640)	23.9	36.1	19.5	—	—	13.6	—	21.3	6.7	9.8	6.1	10.6	—	14.2	20.0	9.5	6.6	2.0	7.2	1.4	1.3	4.4	
	10月(n=561)	25.5	27.3	25.0	—	—	12.7	—	23.5	6.1	12.7	2.5	13.0	—	12.8	19.6	10.0	7.5	5.5	3.9	6.8	2.3	2.0	3.0
	11月(n=542)	23.1	26.0	22.9	—	—	18.1	—	23.2	6.5	10.3	3.5	11.6	—	14.4	21.8	10.0	7.6	6.8	4.4	6.8	2.2	1.5	4.2
	12月(n=401)	24.2	28.9	17.7	—	—	20.2	—	21.2	4.7	7.5	2.2	9.5	—	14.7	20.4	13.0	9.5	6.0	5.7	4.2	3.7	1.5	3.5
2021年	1月(n=374)	22.2	28.6	18.7	0.8	15.0	12.3	12.0	17.4	18.4	13.1	12.8	11.8	23.0	11.5	10.7	7.2	5.3	7.0	7.0	4.5	3.5	0.5	3.2
	2月(n=263)	24.3	27.4	18.6	0.4	15.6	13.7	12.2	16.7	19.8	11.8	11.0	9.9	16.0	12.5	9.5	4.9	5.3	7.6	2.7	6.1	2.3	1.9	2.7
	3月(n=747)	25.8	28.9	17.5	0.5	15.9	13.9	13.5	17.3	18.1	9.1	12.0	9.0	20.7	12.4	8.3	6.2	8.8	6.6	4.8	4.3	2.3	1.2	1.7
	4月(n=543)	26.2	33.3	19.7	1.3	14.0	15.3	13.6	17.7	18.4	12.0	13.4	13.1	20.3	10.7	7.7	6.3	5.3	7.6	3.7	5.2	2.9	1.3	1.7
	5月(n=452)	27.4	29.2	19.0	1.3	17.0	17.3	11.1	15.5	19.5	8.6	14.8	10.6	18.4	12.4	6.4	9.7	8.0	8.4	4.6	3.5	2.4	1.8	2.0
	6月(n=450)	32.2	26.4	18.4	3.6	15.1	14.4	11.8	18.4	19.3	10.4	13.8	8.2	17.3	10.7	7.8	8.0	7.6	6.4	2.7	2.9	3.1	0.4	1.3
	7月(n=499)	24.0	26.5	14.6	6.6	15.6	15.6	12.2	14.6	14.6	10.6	11.2	7.8	16.0	8.4	7.0	8.6	6.6	8.2	3.6	5.8	2.6	1.0	3.6
	8月(n=488)	24.8	28.7	12.5	6.4	15.2	15.6	11.5	13.3	13.9	11.3	11.1	7.8	22.1	9.0	6.4	7.8	8.6	9.2	4.9	5.7	4.5	1.0	2.3
	9月(n=447)	26.4	26.4	14.8	10.7	17.7	14.3	13.0	14.3	19.9	8.3	14.8	11.0	17.9	9.4	6.7	9.4	6.0	6.3	3.6	5.1	1.3	1.8	2.0
	10月(n=441)	35.4	27.4	23.4	17.2	12.9	10.2	12.9	14.1	15.4	13.2	10.0	12.5	11.6	9.5	10.0	4.3	6.8	8.2	2.9	4.1	2.3	2.0	2.0
	11月(n=502)	35.1	23.5	22.3	18.9	14.5	14.5	13.1	12.5	13.1	12.4	8.4	11.4	8.2	10.0	6.8	8.0	7.4	7.2	3.2	3.2	1.2	0.8	2.4
	12月(n=597)	34.3	24.6	21.6	16.9	15.2	15.1	12.2	12.1	10.9	10.6	10.4	9.5	9.0	8.5	7.9	7.7	6.0	4.9	4.9	3.9	2.2	1.7	1.3

(注) *は2021年度調査より追加

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

2 旅行意識

コロナ禍の旅行では、緊急事態宣言の発出状況や旅行先での混雑回避などが意識される

(1) 旅行実施に及ぼす影響

●国内旅行実施のための条件

現在のコロナ流行下で、国内旅行を実施するかどうかを判断するときに影響を及ぼす項目を尋ねた結果、2020年12月、2021年5月、同年12月のいずれも、緊急事態宣言や移動・外出自粛要請等の発出、旅行先の新規感染者数が上位を占めた。国内でワクチン接種が本格化する時期にあった2021年5月は、「自分のワクチン接種の有無」、「国内のワクチン接種の進行状況」が4割前後となったが、ワクチン接種が進んだ同年12月には2割弱～3割弱へと減少した(表I-5-6)。

表 I-5-6 国内旅行実施の条件【複数回答】 (単位：%)

	2020年12月調査 (n=420)*	2021年5月調査 (n=1,383)*	2021年12月調査 (n=1,368)*
緊急事態宣言の発出状況	84.3※全国の	79.9	77.9
	81.2※居住地域の		
都道府県をまたぐ移動自粛要請の発出状況	75.0	68.0	63.2
外出自粛要請の発出状況	76.4	66.5	63.1
旅行先の新規感染者数	70.0	58.6	61.8
まん延防止等重点措置の発出状況	—	64.6	58.3
自分の周囲での感染者の発生	63.3	45.0	51.0
全国の新規感染者数	45.5	42.6	45.2
居住地域の新規感染者数	48.8	39.6	40.2
旅行先から発信される情報	54.3	31.5	35.5
Go Toトラベルキャンペーンの有無	54.3	21.1	29.2
自分のワクチン接種の有無	—	45.3	24.3
景気や家計の経済状況	31.7	16.1	22.4
旅行先の医療体制のひっ迫状況	28.3	24.5	21.3
自治体による旅行割引キャンペーンの有無	28.8	9.2	18.9
国内のワクチン接種の進行状況	—	38.7	16.4
治療薬開発の進行状況	—	12.7	13.6
WHOによる緊急事態宣言の発出状況	11.2	4.8	7.2
旅行者や地元住民の口コミ	14.3	5.1	6.0
治療薬やワクチン開発の進行状況	21.7	—	—
その他	2.6	2.3	2.3
特に影響を及ぼす項目はない	0.7	1.0	2.0
無回答	0.2	0.4	0.1

(注) —は選択肢の設定なしを示す 資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行意識調査」
 ※各調査回における回答対象者は以下の通り
 ・2020年12月調査：コロナ流行下で国内旅行または海外旅行に行きたい人のみ
 ・2021年5月調査、2021年12月調査：国内旅行または海外旅行に行きたい人のみ

●海外旅行再開のための条件

海外旅行については、どのような条件が満たされれば実施したいと思うかを尋ねた。その結果、2020年12月は「治療薬・ワクチンの確立」、2021年5月は「自分のワクチン接種の完了」がそれぞれ6割以上を占め1位となったが、国内でワクチン接種が進んだ2021年12月にそれらは減少し、「旅行先の感染者がゼロ」が1位となった。この他、「WHOの終息宣言」、「入国後の行動制限の解除」は、すべての時期で比較的多く挙げられた(表I-5-7)。

(2) 政府や自治体の要請に対する意識

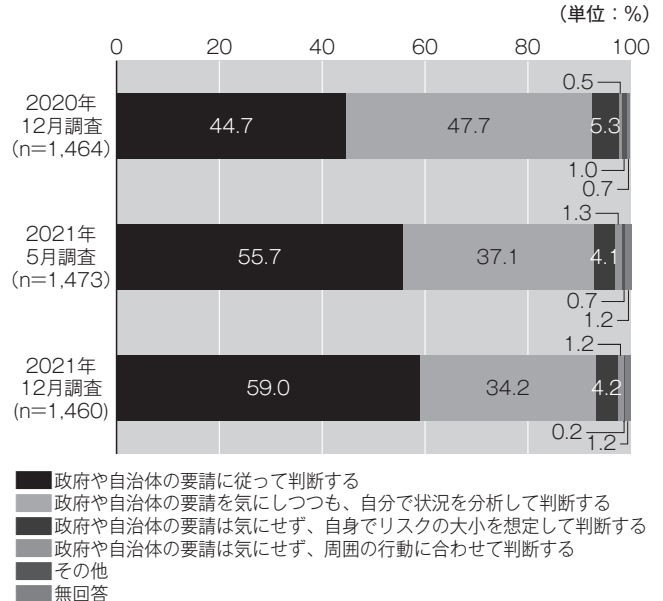
旅行を実施するかを判断するときに政府や自治体の要請を意識するかどうかを尋ねた結果、「要請に従って判断する」は、2020年12月から2021年12月にかけて4割強から6割弱へと増加した。この間、Go Toトラベルキャンペーンなどの旅行促進策や、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などの感染拡大防止策といった各種の措置がとられてきたが、その有無に関わらず一定層が公的な要請を意識して自らの旅行実施を判断すると考えられる(図I-5-3)。

表 I-5-7 海外旅行再開の条件【複数回答】 (単位：%)

	2020年12月調査 (n=116)*	2021年5月調査 (n=915)*	2021年12月調査 (n=858)*
旅行先の感染者がゼロになった	56.0	55.4	59.3
治療薬が開発された	—	46.9	50.8
治療薬・ワクチンが確立された	73.3	—	—
WHOが終息宣言を出した	43.1	48.4	50.1
入国後の行動に関する制限が解除された	68.1	43.2	48.0
ロコミやマスコミ報道で安全だと確認できた	58.6	43.9	41.8
日本国内の新規感染者がゼロになった	40.5	42.7	34.8
旅行先の医療のひっ迫がおさまった	46.6	33.2	31.7
旅行先でワクチン接種が進んだ	—	43.6	31.4
外務省の感染症危険情報レベルが下がった	47.4	32.0	30.8
自分のワクチン接種が完了した	—	60.0	30.4
旅行先から歓迎されることがわかった	44.8	35.3	27.7
居住地域の感染者がゼロになった	37.9	32.1	27.6
自分の周りの人が海外旅行に行き始めた	30.2	21.3	22.5
海外旅行への支援策(キャンペーン等)が出た	41.4	19.5	19.2
その他	3.4	2.2	2.2
条件はない(すぐにでも行く)	0.9	0.1	0.5
無回答	0.9	0.4	0.5

(注) —は選択肢の設定なしを示す 資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行意識調査」
 ※各調査回における回答対象者は以下の通り
 ・2020年12月調査：コロナ流行下で国内旅行または海外旅行に行きたい人のみ
 ・2021年5月調査、2021年12月調査：国内旅行または海外旅行に行きたい人のみ

図 I-5-3 政府や自治体の要請に対する意識 (単位：%)

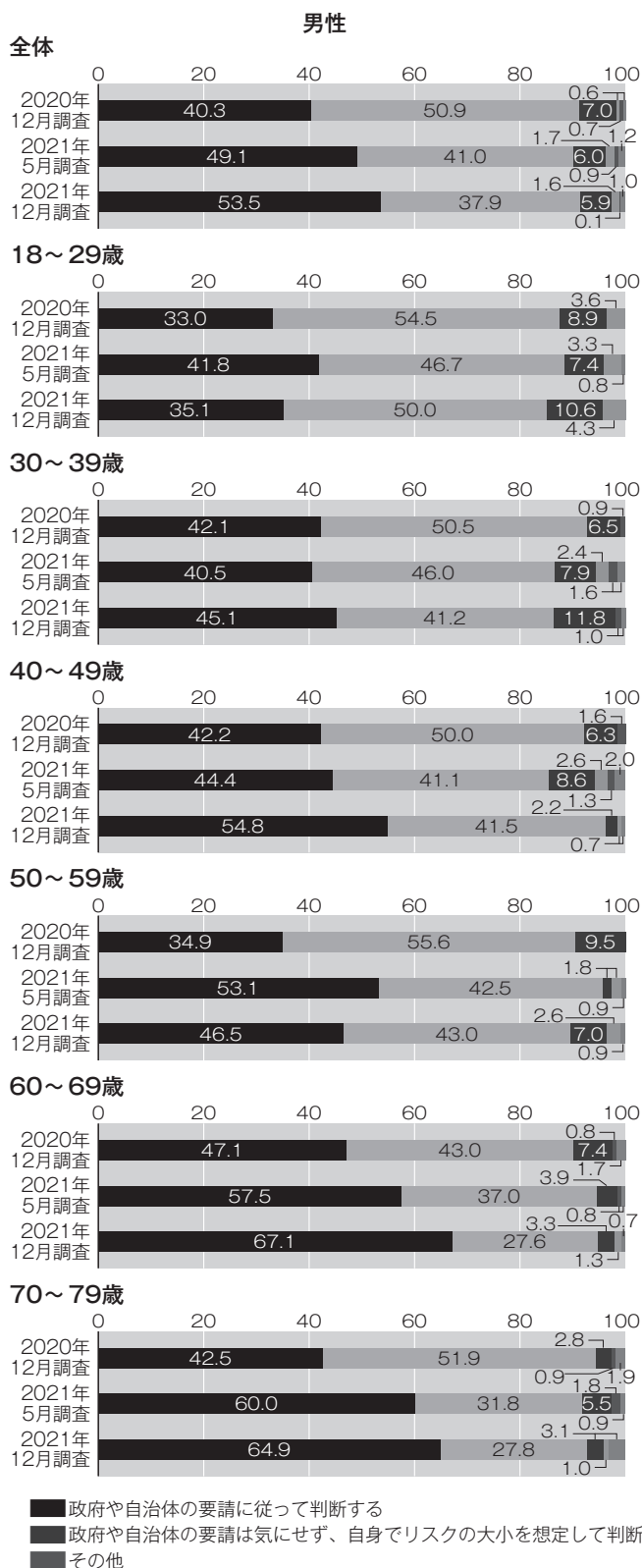


資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行意識調査」

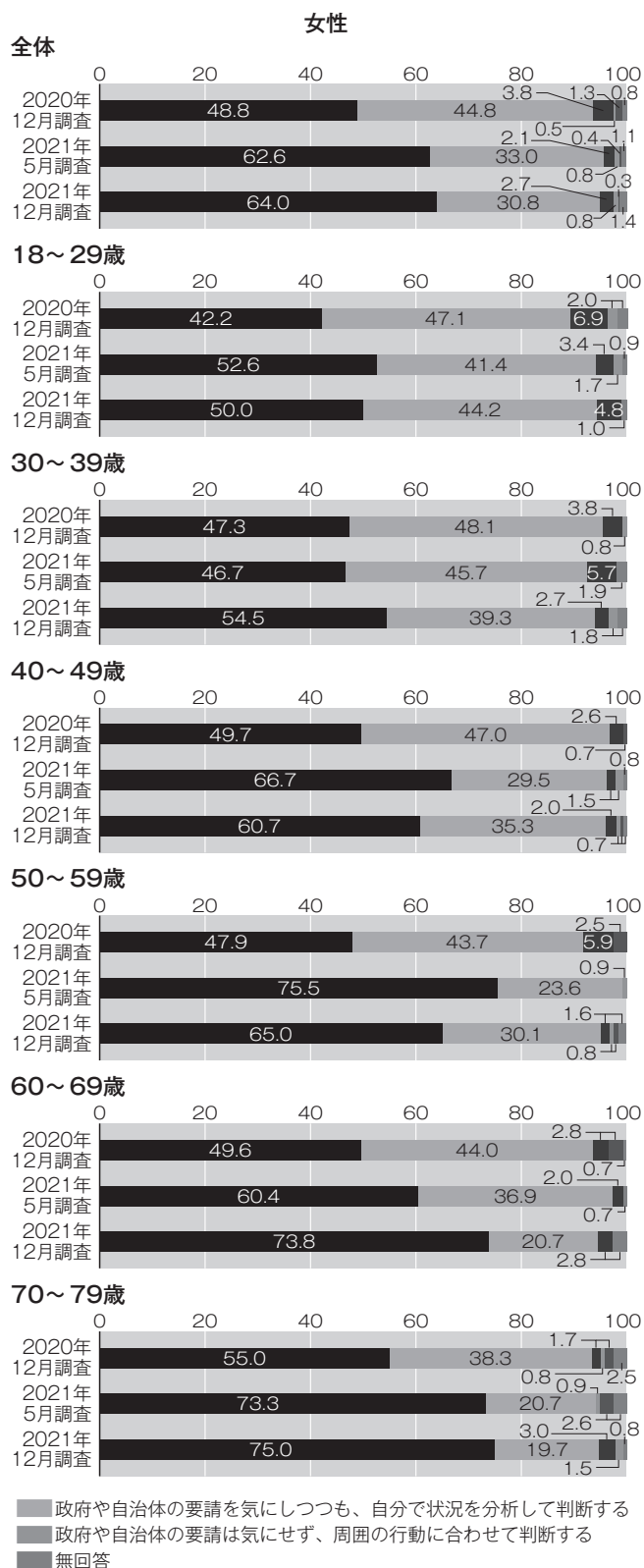
政府や自治体の要請に対する意識を性別に見ると、いずれの時期でも男性より女性の方が「要請に従って判断する」が高く、男性は4割～5割強、女性は5割弱～6割強となった。さらに、年代別で見ると、男女ともに若年層に比べ年代が高い層の方が要請に従う傾向が確認された(図I-5-4)。

普段の旅行頻度では、よく旅行に行く人ほど「要請に従う」

図 I-5-4 政府や自治体の要請に対する意識(性年代)



が低く、逆に「要請を気にしつつも、自分で状況を分析する」や「要請は気にせず、自分でリスクの大きさを想定する」が高かった。このことから、旅慣れた人ほど自身のこれまでの旅行経験などから、旅行中の感染リスクを想定して行動することが示唆された(図I-5-5)。

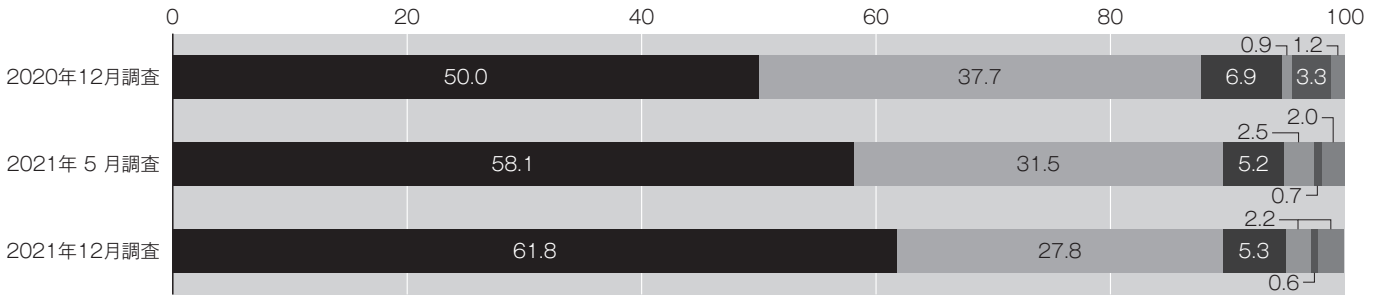


資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行意識調査」

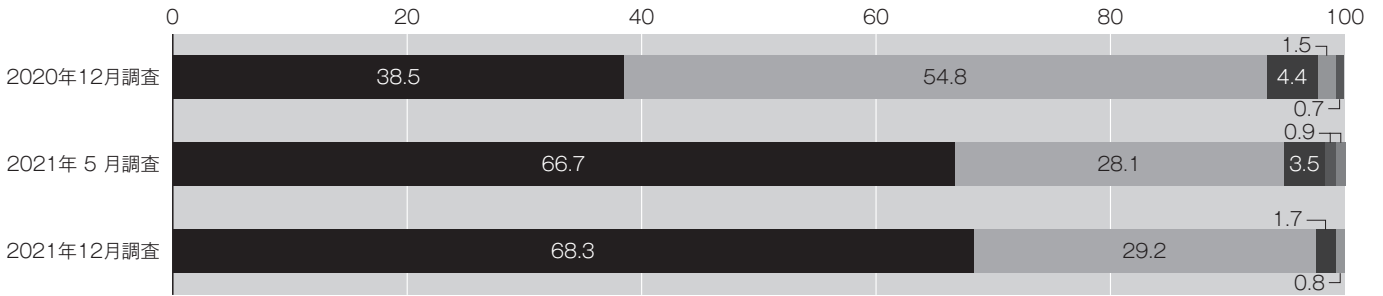
図 I-5-5 政府や自治体の要請に対する意識(普段の旅行頻度)

(単位: %)

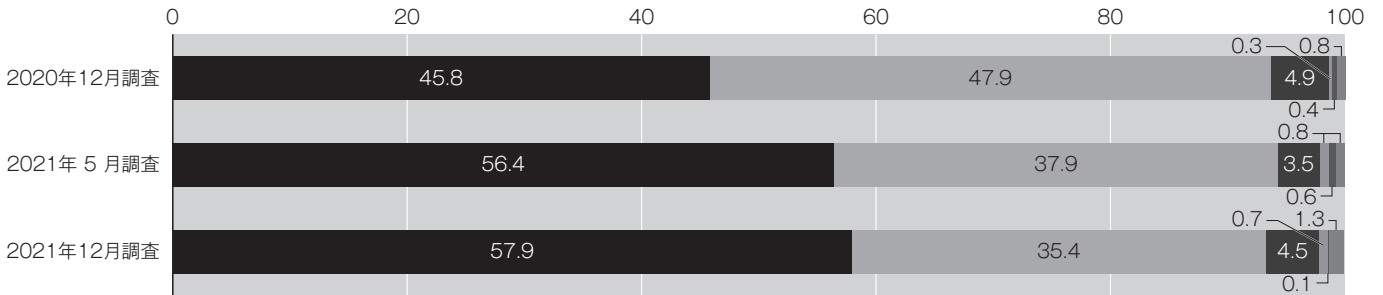
あまり行かない



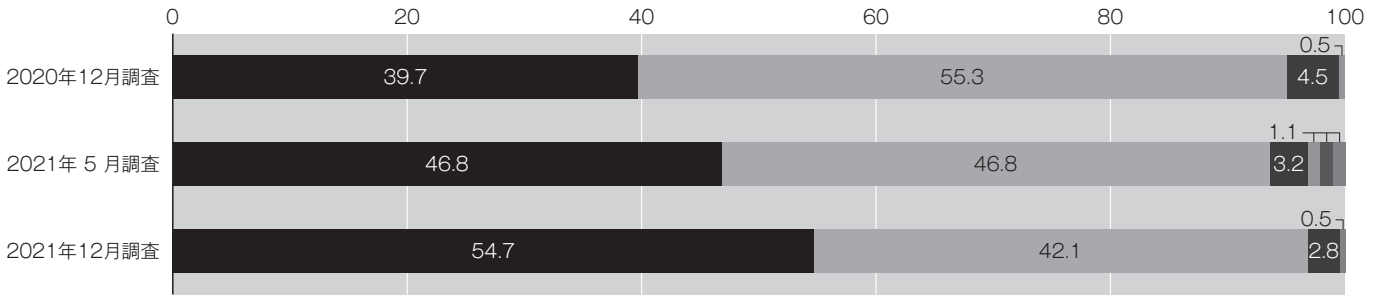
2年に1回程度



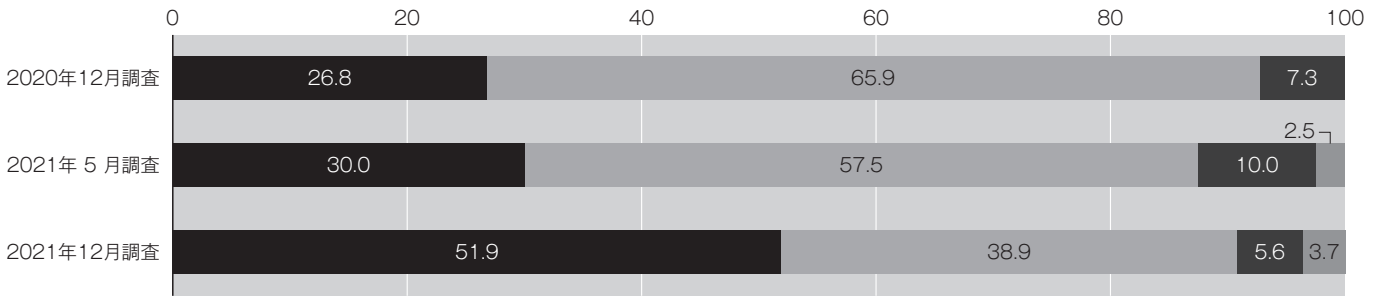
年に1~2回程度



年に3~5回程度



年に6回以上



- 政府や自治体の要請に従って判断する
- 政府や自治体の要請は気にせず、自分でリスクの大きさを想定して判断する
- その他
- 政府や自治体の要請を気にしつつも、自分で状況を分析して判断する
- 政府や自治体の要請は気にせず、周囲の行動に合わせて判断する
- 無回答

資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行意識調査」

(3) 今後の旅行の目的地や行動の変化

● 行きたい地域・あまり行きたくない地域

コロナ流行下や今後の旅行で行きたい地域の上位2位の推移を見ると、2020年12月は「あまり人が密集しない地域」と「感染症対策が徹底されている地域」、2021年5月は「これまでに旅行したことのない地域」と「元々予定していた地域」、同年12月は「これまでに旅行したことのない地域」と「あまり人が密集しない地域」となった。

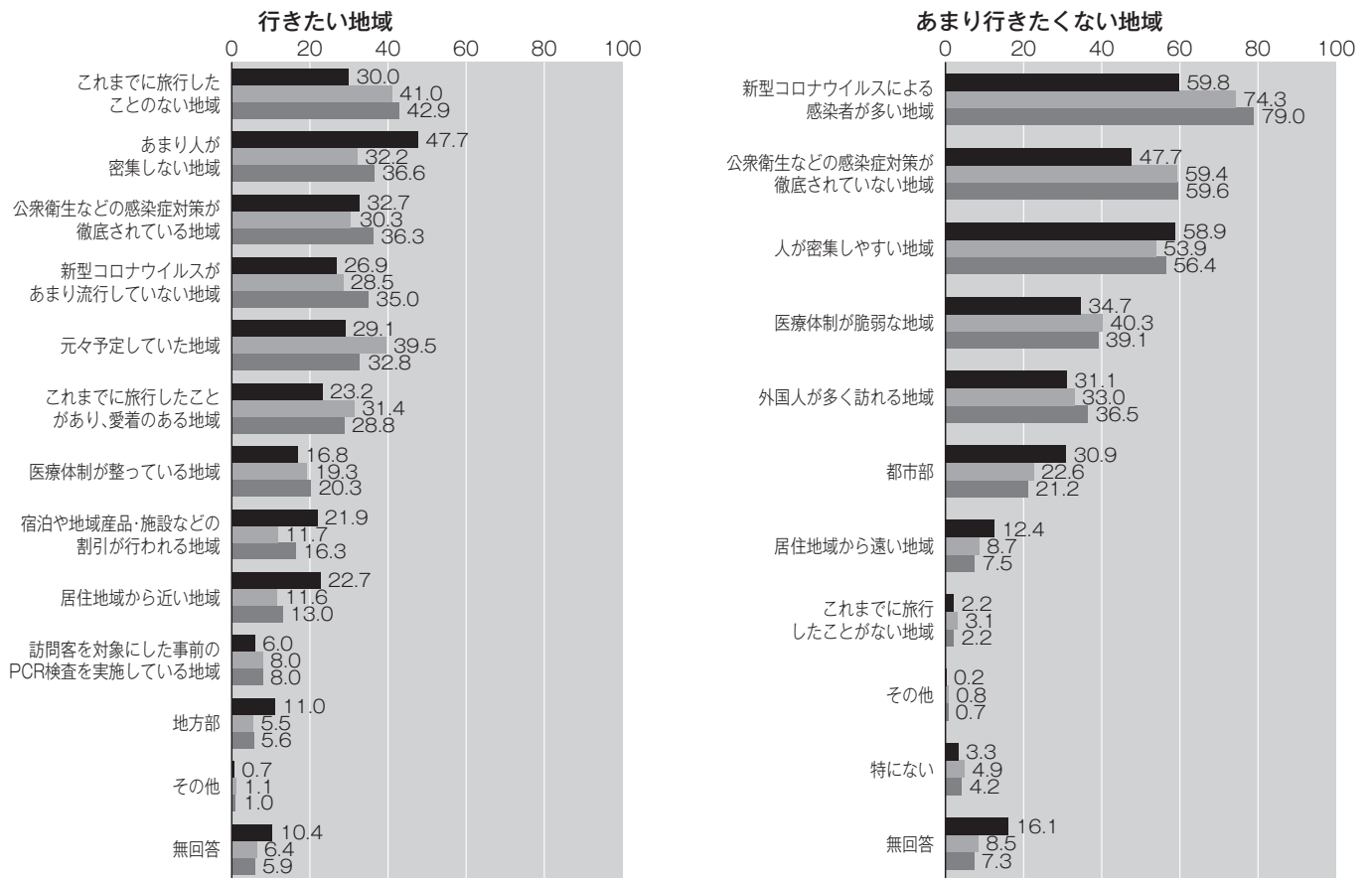
一方で、あまり行きたくない地域は、「感染者が多い地域」が常に1位となり、2位は「感染症対策が徹底されていない地域」、「人が密集しやすい地域」の順に推移した。また、「感染者が多

い地域」、「感染症対策が徹底されていない地域」は回を重ねるごとに高まった(図I-5-6)。

以上より、コロナの流行が長期化する中で、密の回避や感染症対策が徹底されていることは旅行先選択における必要条件として定着しつつ、旅行したことのない地域やコロナで行けなくなった地域も旅行先として重視されると考えられる。今後、観光地では、感染リスクの低い環境を提供するとともに、初来訪者やリピーターが旅行に再び行きたいと思うきっかけとなるような地域固有の魅力を発信することが、誘客の鍵となる可能性がある。

図 I-5-6 コロナ流行下や今後の旅行で行きたい地域・あまり行きたくない地域【複数回答】

(単位: %)



■ 2020年12月調査(n=453) ※コロナ禍で国内または海外の旅行に行きたい人のみ
 ■ 2021年5月調査(n=1,396) ※コロナ禍で国内または海外の旅行に行きたい(具体的に予定・検討または迷っている)人とコロナが流行しているので行きたくない人のみ
 ■ 2021年12月調査(n=1,380) ※コロナ禍で国内または海外の旅行に行きたい(具体的に予定・検討または迷っている)人とコロナが流行しているので行きたくない人のみ
 資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行意識調査」

図 I-5-7 今後の旅行先選択や旅行行動の変化の有無(コロナ流行下で国内または海外の旅行に行きたい人のみ)

(単位: %)



資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行意識調査」

●旅行先や旅行行動の変化の有無

今後の旅行先や行動に関する変化の有無を尋ねたところ、若干の変動はあるものの、「変化する」が常に8割前後を占め、多くの人がコロナの流行を経て旅行のあり方が変化すると考えていることが示された(図I-5-7)。

●旅行の計画や旅行先での行動で意識すること

旅行の計画を立てるときや旅行先での行動で意識することは、「混雑する場所を避ける」や「休日や混雑する時期・季節を避ける」など混雑緩和に関する項目が多く挙げられ、いずれの時期も5割以上となった。

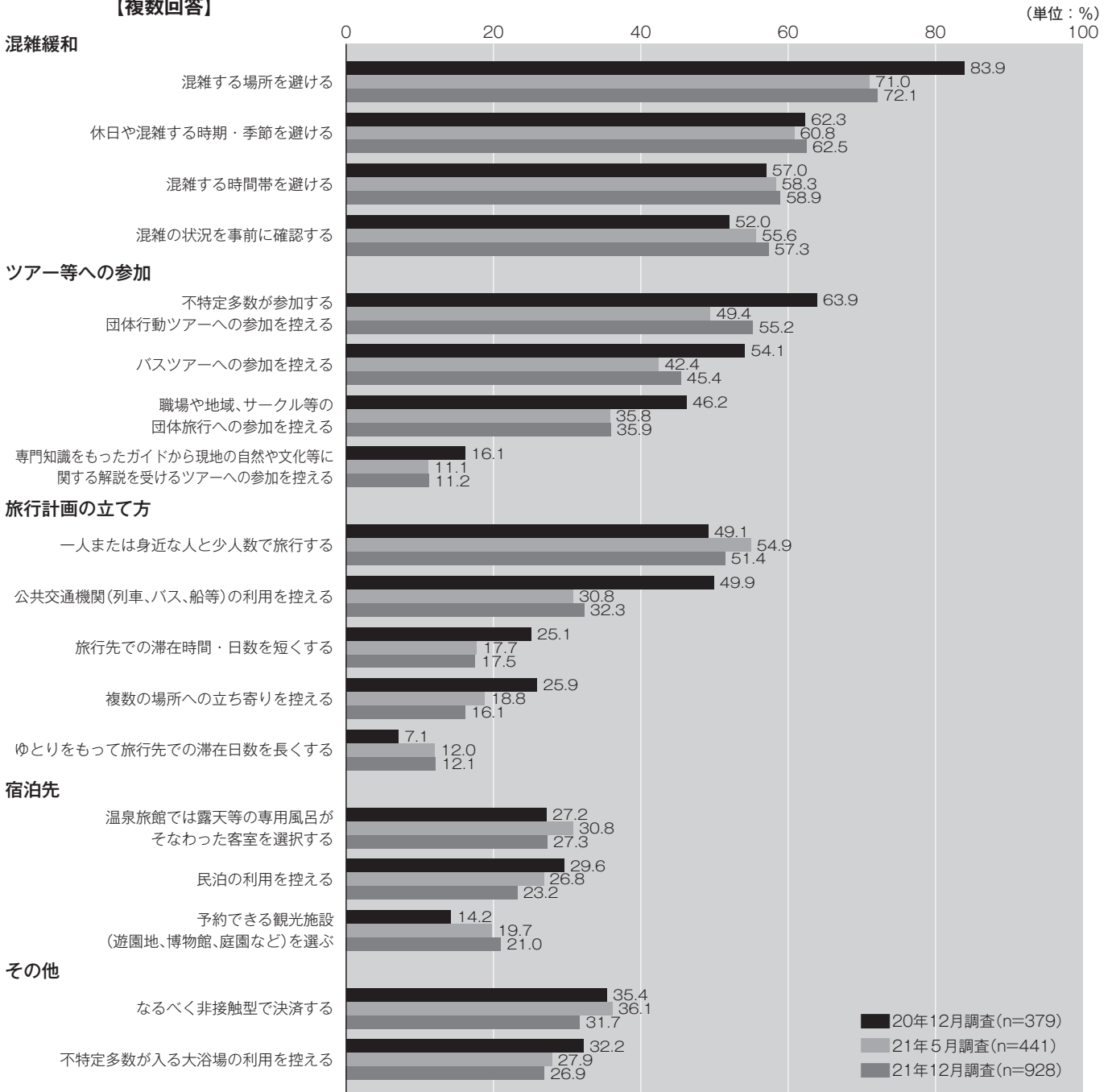
ツアー等への参加に関しては、「不特定多数が参加する団体行動ツアーへの参加を控える」や「バスツアーへの参加を控

える」がいずれの時期も4割以上となり、自分の身近な人以外の多くの参加者と接触する可能性のあるツアーは控える傾向が見られた。

反対に、「一人または身近な人と少人数で旅行する」が5割前後となっている。旅行計画の立て方のうち、「旅行先での滞在時間・日数を短くする」と「ゆとりをもって旅行先での滞在日数を長くする」は約2.5割以下にとどまり、コロナ流行下においても旅行の日数は変更がしづらい要素であり、同行者やその人数、移動手段や立ち寄り先を変更することで、リスク回避が図られていることが示唆された。

宿泊先に関しては、「民泊の利用を控える」は次第に低くなった一方で、「予約できる観光施設(遊園地、博物館、庭園など)を選ぶ」は次第に高くなった(図I-5-8)。

図 I-5-8 旅行の計画や旅行先での行動で意識すること(コロナ流行下で国内または海外の旅行に行きたい人のみ)
【複数回答】



資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行意識調査」

3 旅行意向

収束後「これまで以上に旅行に行きたい」調査を追うごとに増加

(1) コロナ禍における直近3か月間の意向

この先3か月間に「旅行意向がある」と回答した割合は、感染者数が減少傾向にあった2021年10月には5割を超えたものの、再び感染者数が増加傾向にあった2022年1月には4.5割弱に減少した。「国内宿泊旅行をいまのところ実施予定」は、2020年10月にかけて増加したが、緊急事態宣言下の2021年1月・5月では1割を下回った。しかしながら、その後の沖縄県の緊急事態宣言下・東京都を含む10都道府県のまん延防止等重点措置下にあった2021年7月、3回目の全国的な緊急事態宣言が解除

された直後に実施した2021年10月には1割を超えた。第6波の兆候が見え始めた2022年1月は微減したものの、前年同月を上回ったことから、直近の旅行意向に緊急事態宣言の影響が小さくなってきたと考えられる(表I-5-8)。

(2) コロナ収束後の旅行意向

「これまで以上に旅行に行きたい」は、2021年1月以降は2割以上で推移し、突如コロナ禍と対峙することになった2020年より高まった。さらにその割合は、2022年1月には2.5割を超え、調査開始以降、最も高い割合となった。一方、同時期の“旅行に行きたくない層”は6.9%となり、これまでで最も低い割合となった。長引くコロナ禍において、旅行意向は高まりをみせている(図I-5-9)。

表 I-5-8 この先3か月間の観光旅行の予定【複数回答】

(単位：%)

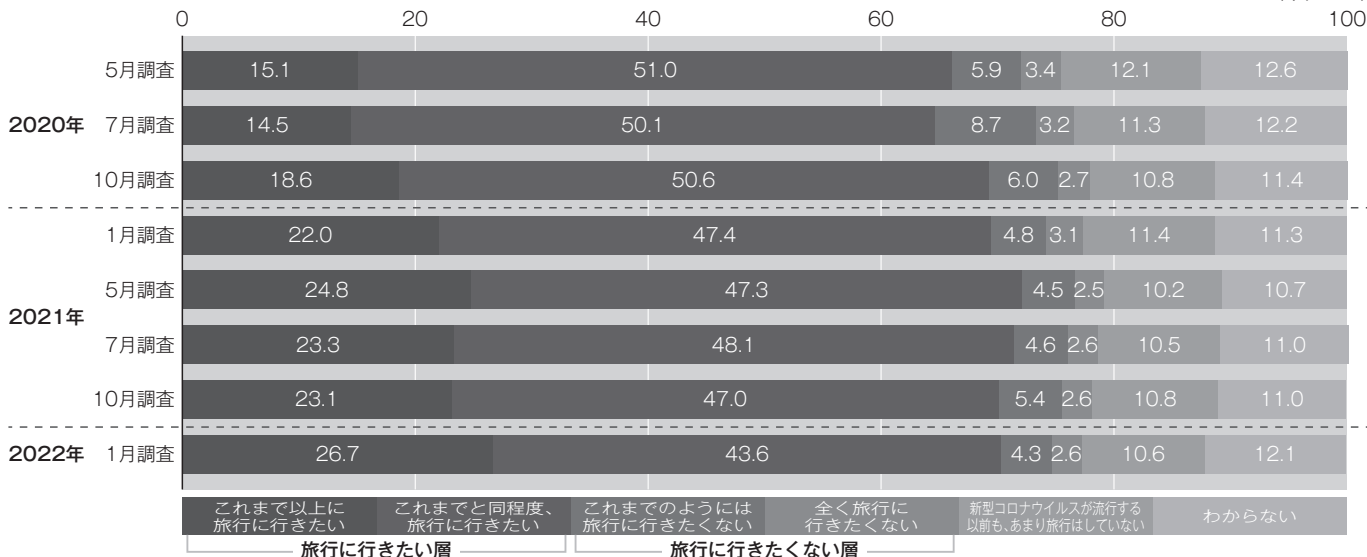
	もともと旅行に行く予定はない	旅行意向あり(検討・中止含む)															
		まだ予定を決めていない	旅行に行きたいが、まだ予定を決めていない	新型コロナウイルスの影響は関係なく、中止・延期を決定・検討している旅行がある	国内日帰り旅行				国内宿泊旅行				海外旅行				
					既に中止・延期を決定	中止・延期を検討	計画することを躊躇	いまのところ実施予定	既に中止・延期を決定	中止・延期を検討	計画することを躊躇	いまのところ実施予定	既に中止・延期を決定	中止・延期を検討	計画することを躊躇	いまのところ実施予定	
2020年	5月調査	55.6	44.4	17.5	0.5	6.5	2.0	6.1	0.8	14.9	3.0	8.3	1.6	3.3	1.0	2.0	1.4
	7月調査	45.7	54.3	30.1	0.6	2.7	1.6	5.8	3.0	6.5	2.8	10.0	9.3	2.1	0.9	2.4	1.7
	10月調査	45.6	54.4	29.3	0.5	2.0	1.2	4.1	4.5	4.6	1.9	6.6	14.8	1.6	0.8	1.9	1.5
2021年	1月調査	63.5	36.5	19.4	0.3	2.1	0.9	4.2	1.2	7.4	2.1	6.9	3.1	0.9	0.4	1.5	1.5
	5月調査	59.4	40.6	22.7	0.4	2.5	1.2	5.5	1.9	5.9	1.8	8.3	4.7	1.8	0.8	1.6	0.5
	7月調査	50.2	49.8	29.2	0.5	1.7	1.1	4.8	3.5	3.6	1.9	8.5	10.5	0.9	0.6	1.9	1.6
	10月調査	48.8	51.2	32.4	0.4	1.4	0.9	3.6	4.2	3.0	1.3	5.9	10.9	0.7	0.5	1.5	1.8
2022年	1月調査	55.8	44.2	24.9	0.5	1.3	1.1	4.0	2.9	3.3	2.1	6.9	8.3	0.6	0.4	1.2	1.9

(注)すべてn=50,000

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

図 I-5-9 コロナ収束後の旅行意向

(単位：%)



(注)すべてn=50,000

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

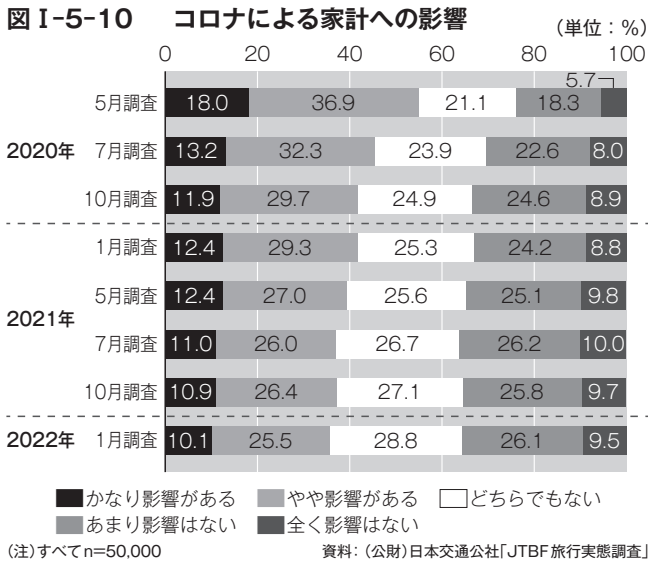
4 日常生活での意識・行動

コロナに対する不安の大小は感染者数の増減によって変化
内容は2年間を通じて「自分や家族の感染」が最多

(1) 日常生活での意識

●コロナによる家計への影響

コロナ禍による家計への影響は、「影響がある層(かなり影響がある) + (やや影響がある)」は、2020年5月調査では5割を超えていたものの、2022年1月調査にかけて徐々に減少し3.5割程度となり、「影響がない層(あまり影響はない) + (全く影響はない)」と同程度となった(図I-5-10)。



●コロナに対する不安

新型コロナの流行に対して「とても不安を感じている」は、2020年5月調査をピークに、2020年10月調査にかけて減少したものの、第3波下の感染者数増加に伴い2021年1月調査では再び増加した。感染者数に落ち着きが見られた時期の調査(2021年5月・7月・10月調査)では減少傾向にあったが、感染者数が再び増加傾向にあった2022年1月調査ではその割合は増加した(図I-5-11)。

不安の具体的な内容には、「自分や家族の感染」が継続して9割を超えトップであった。「長期化・先が見えないこと」は2020年5月調査では7割を超えていたが、2022年1月調査では6割弱にとどまっており、徐々に減少している。また、「ワクチンに関する不安」は接種率の高まりとともに減少している(表I-5-9)。

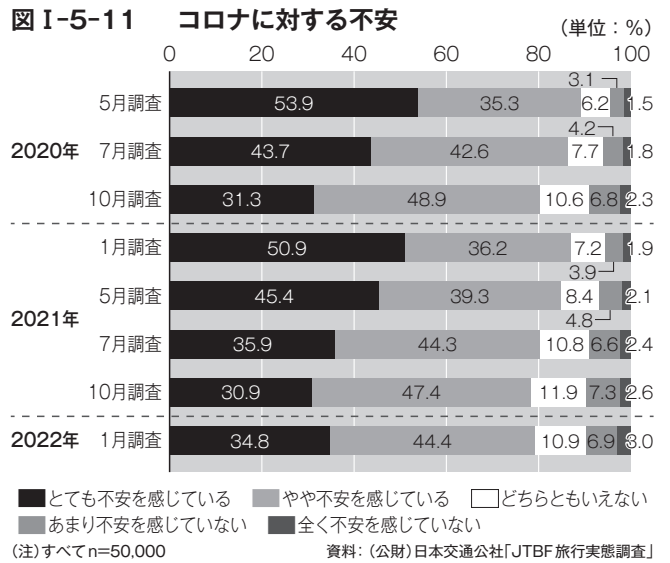


表 I-5-9 コロナに対する不安の具体的な内容【複数回答】

調査年	調査月	自分や家族の感染	長期化・先が見えないこと	医療の崩壊	日本経済の低迷	外出自粛など今後の生活形態の変容	自分が周囲の人に感染させてしまうこと	自分や周囲の人に(有効性不安種ワクチン接種時期等) ワクチンに関する不安	自分や家族の収入の減少や失業などによる家計の困窮	世界経済の低迷	身の回りの社会の経済の低迷	離れて暮らす家族に関する心配	差別・偏見・誹謗中傷	コロナ感染者に対する	観光地の衰退	心身の不調	再開時期が不透明	行政の対応	政治のあり方	必要な日用品の入手困難	自分や家族の社会からの孤立	社会の価値観の変容	生きることへの希望の喪失	その他
2020年	5月調査 (n=44,597)	92.6	71.2	55.0	56.0	47.0	-	-	37.8	40.5	37.2	-	-	26.7	-	28.9	30.0	26.5	32.7	8.0	14.2	7.7	1.1	
	7月調査 (n=43,169)	91.9	67.0	39.7	48.9	38.3	-	-	30.0	34.6	32.3	-	-	27.0	-	11.5	25.9	21.9	19.9	8.2	13.6	6.8	0.9	
	10月調査 (n=40,091)	93.1	61.5	33.0	43.6	31.7	-	-	27.5	29.7	27.9	-	-	21.7	-	7.7	19.9	16.0	13.6	10.2	13.8	7.4	0.8	
2021年	1月調査 (n=43,503)	93.9	65.3	59.6	45.8	37.0	-	-	31.5	30.3	30.0	-	-	22.4	-	8.0	28.0	25.0	13.0	9.1	12.4	8.8	0.9	
	5月調査 (n=42,358)	92.7	62.5	50.3	40.7	37.1	32.3	33.3	27.4	22.3	24.7	26.3	25.6	24.2	18.6	19.6	25.1	8.7	11.7	11.4	7.9	0.6		
	7月調査 (n=40,086)	90.8	60.0	38.3	37.8	34.6	30.0	31.9	23.7	21.0	23.3	23.5	22.5	24.6	18.8	17.8	22.4	22.2	7.2	11.2	11.7	6.9	0.5	
	10月調査 (n=39,134)	91.5	57.3	41.3	36.1	32.9	31.8	24.3	23.6	21.0	22.2	23.0	22.2	21.2	19.6	18.5	18.9	17.6	8.6	11.7	11.4	7.3	0.5	
2022年	1月調査 (n=39,613)	92.0	58.0	41.3	37.6	34.5	32.8	23.9	23.4	23.3	22.7	22.3	21.1	20.7	19.5	17.4	16.7	14.9	11.9	10.4	9.8	6.3	0.5	

(注1) 2022年1月調査を基準に並び替え
(注2) *は2021年度調査より追加

資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

●日常生活でのコロナ対策

コロナ禍における日常生活での対策は、「マスクを着用する」が最も高く、調査開始以降、継続して9割を超えた。「手洗い・うがいを励行・徹底」「設置されているアルコール除菌スプレーを励行・徹底」は2020年10月以降、7割を超えている。

しかしながら、感染者数が増加傾向にあった時期に実施した2022年1月調査では、感染状況が落ち着いていた2021年10月調査と比較して、ほぼすべての項目で実施率が低下している。いわゆるコロナ慣れによる影響も考えられる(表I-5-10)。

表 I-5-10 日常生活でのコロナ対策【複数回答】

(単位：%)

		日常生活でのコロナ対策【複数回答】																												
		外出時にマスクを着用する	手洗い・うがいを励行・徹底	訪問先に設置されているアルコール除菌スプレーを励行・徹底	多数が集まる密集空間の回避	旅行・レクリエーションを控える	不要不急の外出自粛	換気の悪い密閉空間の回避	飲食時の安全性を確保(黙食や個室、マスク会食、少人数での食事等)	十分な睡眠、栄養、運動を心がける	間近で会話が発生する密接空間の回避	公共交通機関の利用を控える	他人がそばにいる場所(例：電車やエレベーター)では、会話を控える	同僚や友人に会うことを控える	行政や専門家が発信しているコロナウイルス感染対策情報をチェック	毎日検温を実施	食料品の購入など生活上必要な外出であっても頻度を抑える	買い物に行くことを控える	外食の代わりにテイクアウトやデリバリーを活用	食料品や日用品以外の買物に行くことを控える	帰宅後すぐに衣類やカバン、携帯電話等の持ち物を除菌	公園の利用を控える	帰宅後すぐに体を洗う	その他	特に何もしていない					
2020年	5月調査	93.9	82.0	65.9	71.6	54.2	65.4	55.9	72.1	62.3	64.3	47.7	—	46.7	40.3	—	22.1	37.0	38.6	43.3	—	43.2	41.2	22.0	—	—	26.5	—	0.4	1.5
	7月調査	94.9	77.3	68.4	63.0	57.7	55.7	51.4	53.7	52.7	45.7	42.2	—	37.1	30.0	—	19.5	26.9	25.3	31.5	—	25.9	22.9	15.0	—	—	11.3	—	0.2	1.8
	10月調査	96.0	76.0	71.3	62.3	60.1	48.9	50.7	45.8	51.2	40.3	40.0	—	37.3	28.1	—	20.0	24.0	23.4	24.9	—	19.9	17.5	12.6	—	—	7.7	—	0.2	1.7
2021年	1月調査	97.4	79.1	74.4	67.5	63.4	60.1	55.7	58.6	52.4	51.4	44.0	—	42.9	34.1	—	24.8	27.4	32.2	32.8	—	26.6	24.8	16.8	—	—	10.7	—	0.3	1.3
	5月調査	96.5	75.8	75.6	67.4	57.1	60.8	55.6	56.8	52.8	52.1	43.9	41.6	43.6	31.2	35.7	32.3	34.1	33.9	27.5	25.8	25.4	24.7	19.1	14.2	9.8	11.6	9.6	0.2	1.7
	7月調査	95.9	74.4	74.3	65.3	54.7	56.9	53.5	51.1	50.9	48.5	42.2	40.0	41.3	30.1	33.2	31.0	30.6	30.7	24.8	23.8	22.0	20.9	16.5	12.6	8.7	9.7	9.4	0.2	2.0
2022年	10月調査	95.9	74.7	75.4	66.7	56.4	56.1	54.8	52.3	52.6	49.7	43.2	42.2	43.0	30.5	33.0	32.4	31.7	30.9	24.6	24.5	23.3	22.2	17.7	12.0	9.3	10.2	9.8	0.2	2.0
	1月調査	95.7	74.1	73.8	62.0	54.8	51.2	49.3	46.2	46.1	41.9	39.5	38.3	36.3	31.0	30.8	28.3	26.1	24.1	23.0	20.7	20.1	18.4	13.5	9.0	8.0	7.9	7.9	0.1	2.2

(注1)すべてn=20,000
(注2) *は2021年度調査より追加

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

(2)日常生活での行動の変化

コロナ流行前と比べて、日常生活における外出の頻度および行動範囲に変化があったかについて、直近1か月程度の状況に最も当てはまるものを選択してもらった。

●コロナ流行前と比べた時の行動範囲

行動範囲についても先に述べた外出頻度と同様の傾向を示し、緊急事態宣言の発出期間中は「非常に狭くなった」が4割弱となり、解除されている期間においては1割～2.5割となった(図I-5-13)。(仲七重/安原有紗)

●コロナ流行前と比べた時の外出の頻度

「非常に減った」は、2020年12月および2021年12月には1割～2.5割であったが、2021年5月は4割弱となり、緊急事態宣言が発出されている期間は高くなる傾向が見られた(図I-5-12)。

図 I-5-12 コロナ流行前と比べた時の直近1か月の外出の頻度

(単位：%)

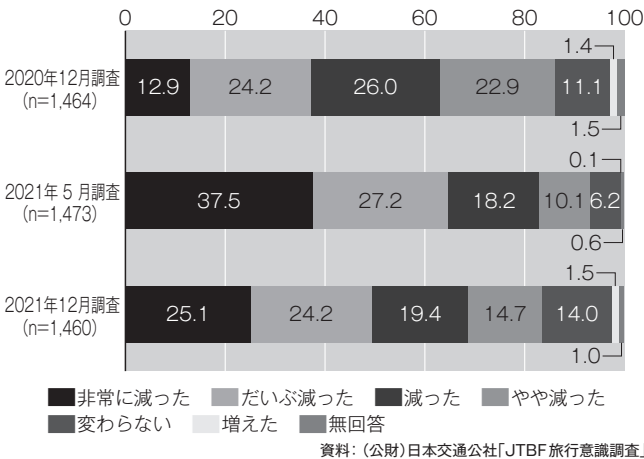


図 I-5-13 コロナ流行前と比べた時の直近1か月の行動範囲

(単位：%)

